

安全データシート

ページ: 1/10

BASF 安全データシート

日付 / 改訂: 20. 04. 2018

製品: PROTECTOSIL CIT / プロテクトシル CIT

バージョン: 2.0

(30613554/SDS_GEN_JP/JA)

印刷日 08.06.2018

1. 製品及び会社情報

PROTECTOSIL CIT プロテクトシル CIT

会社名:

BASFジャパン株式会社
東京都港区六本木6丁目10番1号
電話番号: +81 3 3796-5111
FAX番号: +81 3 3796-4111

緊急連絡先:

電話番号: 03-5410-0226
+49 180 2273-112 (International emergency number)

2. 危険有害性の要約

【GHS分類】:

引火性液体: 区分 3
皮膚腐食性/刺激性: 区分 2
眼に対する重篤な損傷性/刺激性: 区分 2A

【GHSラベル要素】:

絵表示又はシンボル:



注意喚起語:

警告**危険有害性情報:**

H226	引火性液体および蒸気。
H319	強い眼刺激。
H315	皮膚刺激。

注意書き (安全対策):

P280	保護手袋/保護眼鏡/保護面を着用すること。
P210	熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。
P243	静電気放電を防止する措置を講ずること。
P241	防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用すること。
P264	取扱後は、多量の水と石鹼でよく洗うこと。
P233	容器を密閉しておくこと。
P240	容器と受入れ設備を接地し接続すること。
P242	火花を発生させない工具を使用すること。

注意書き (応急措置):

P305 + P351 + P338	眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P303 + P361 + P353	皮膚(又は髪)に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。
P303 + P352	皮膚に付着した場合: 多量の水と石けんで洗うこと。
P332 + P313	皮膚刺激が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。
P337 + P311	眼の刺激が続く場合: 医師に連絡すること。
P362 + P364	汚染された衣類を脱ぎ、そして再使用する場合には洗濯をすること。
P370 + P378	火災の場合: 消火するために適切な消化剤を使用すること。

注意書き (保管):

P403 + P235	換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
-------------	-----------------------------

注意書き (廃棄):

P501	適切に分別した内容物/容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄処理業者に廃棄を委託すること。
------	---

他の危険有害性:

この項に、有効な情報の記載がある場合、それは、GHS分類の結果ではなく、物質もしくは混合物の総合的な危険性に寄与する可能性があるGHS分類以外の危険性に関するものである。

3. 組成及び成分情報

化学特性

単一製品・混合物の区別: 混合物

記載のエマルジョン: ポリシロキサン

危険有害成分

シリコン化合物

含有量 (W/W): > 20 %

皮膚腐食性 / 刺激性: 区分 2

4. 応急措置

[一般的なアドバイス]:

救急隊員は自身の安全に注意を払うこと。汚れた衣服は直ちに置き替える。

[吸入した場合]:

安静にし、新鮮な空気のある場所へ移動させること。症状が続くようであれば、医師の診察を受けること。

[皮膚に付着した場合]:

皮膚に付着した場合、直ちに水と石鹼で十分に洗い流す。いかなる場合にも有機溶剤を使用してはいけない。刺激が続くようであれば、医師の診察を受けること。

[眼に入った場合]:

直ちにまぶたを開き流水で15分以上洗い流した後、眼科医の診察を受ける。

[飲み込んだ場合]:

直ちに口をすすぎ多量の水を飲ませた後、医師の手当を受ける。中毒情報センターまたは医師の指示がない限り、吐かせないこと。

[医師に対する特別な注意事項]:

症状: 最も重要な症状や影響はラベル (第2章を参照) や第11章に記載されている。

処置: 症状に応じて処置 (洗浄・機能回復) を講じる。特に解毒剤なし。

5. 火災時の措置

[適切な消火剤]:

粉末, 耐アルコール性泡

[使ってはならない消火剤]:

棒状放水

[特有の危険有害性]:

有害な蒸気

フューム/霧の発生 火災の場合、前述の物質 / 物質グループが放出される可能性がある。

[消火を行う者の保護具]:

自給式呼吸器を着用すること。

BASF 安全データシート

日付 / 改訂: 20. 04. 2018

製品: PROTECTOSIL CIT / プロテクトシル CIT

バージョン: 2.0

(30613554/SDS_GEN_JP/JA)

印刷日 08.06.2018

[追加情報]:

燃焼物および火災条件により危険度が変わる。容器は、火災による熱で膨張もしくは破裂する可能性がある。火に暴露された容器は噴霧水で冷却した状態に保つこと。汚染された消火用水を別途回収すること。下水または廃水処理施設に流さないこと。汚染された消火用水は、法令に従い処分すること。

6. 漏出時の措置

[人体に対する注意事項]:

保護具を着用する。呼吸保護具を着用すること。

[環境に対する注意事項]:

広範囲の拡散を防止すること（封じ込め、オイルバリアーなどの手段で）。容器に汚染水／消火用水を取り集める。排水溝等に流出させない。

[封じ込め及び浄化の方法及び機材]:

大量の場合: ポンプで容器に回収する。

残渣の場合: 適切な吸着剤に吸着させる。法令に従って吸着剤を廃棄すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

[取扱い]

静電気放電に対する予防措置を講ずること。着火源から離して保管することー禁煙。部屋の地表面を十分に換気すること（蒸気は大気より重いため）。

安全取扱注意事項:

着火源を近づけない。静電気放電に対する予防措置を講ずること。物質/製品は空気との間で爆発性の混合物を形成することがある。蒸気は大気より重いため、地表面に滞留し、遠い距離にある発火源まで達することがある。

[保管]

適切な包装容器材料: ステンレススチール, エポキシ皮膜

保管条件に関する追加情報: 容器を密閉して冷所で保管すること。

包装された製品は、低温または凍結によっても破損を受けない。

容器製品は高温によるダメージはない。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度

値のない物質は、このMSDSの有効範囲の職業曝露規制のリストにはない。

【保護具】

[呼吸用保護具]:

呼吸保護具（蒸気／エアゾール発生の場合）高濃度に対して、または長時間有効な適切な呼吸保護具：有機化合物のガス/蒸気（沸点<65°C）用ガスフィルターEN14387タイプAX

[手の保護具]:

長時間にわたる直接接触でも問題ない素材でできた耐薬品性保護手袋（EN 374）（保護指針6に準ずることが望ましい。EN 374によると、透過時間は480分以上であること）：ニトリルゴム（0.4 mm）、クロロプレンゴム（0.5 mm）、ブチルゴム（0.7 mm）など。

種類が多岐にわたるため、製造業者が指示した方法を遵守すること。

[眼の保護具]:

サイドシールド（フレームゴーグル）（EN 166準拠）付き安全眼鏡

[皮膚及び身体の保護具]:

保護具は作業と暴露レベルに応じて選定選択すること。

[一般的な安全及び衛生対策]:

粉塵/フューム/エアゾールを吸入しないこと。皮膚、眼、衣服への接触を避ける。暴露を避けること一使用前に個別の説明書を入手すること。適切な安全衛生管理方法に従って取り扱うこと。上下一体型作業衣の着用が望ましい。作業場では飲食や喫煙をしない。労働安全衛生に関する実施基準に従い、取り扱うこと。

9. 物理的及び化学的性質

形状:	液体	
色:	無色～やや黄色	
臭い:	特異臭	
臭いのしきい値:	適用情報なし	
pH:	11 (20 ° C)	(DIN 38404-5)
融点:	< -65 ° C	
沸点:	186 ° C (1,013 hPa)	(DIN 51751)
引火点:	> 40 ° C 45.9 ° C	(ASTM D93) (ASTM D1310)
燃焼性(固体/ガス):	引火性である。	
爆発範囲の下限:	0.39 % (V) (98 ° C)	(DIN 51649-1)

BASF 安全データシート

日付 / 改訂: 20. 04. 2018

バージョン: 2.0

製品: PROTECTOSIL CIT / プロテクトシル CIT

(30613554/SDS_GEN_JP/JA)

印刷日 08.06.2018

爆発範囲の上限: 8.47 % (V) (DIN 51649-1)
(150 ° C)
発火温度: 250 ° C (DIN 51794)

熱分解: 蒸気は空気と混合して爆発性の混合物を形成することがある。通常の取扱い条件下で危険分解物なし。

自己発火性: 通常の取扱い条件下で危険分解物なし。
自己発火性なし。

爆発危険有害事項: 爆発性なし。
火災を引き起こす性質: 構造的長に基づき、製品は酸化剤に分類されない。

蒸気圧: 0.68 hPa
(25 ° C)

密度: 0.882 g/cm³
(20 ° C)

嵩密度: (20 ° C)
適用せず

水に対する溶解性: 混合不可
水混合性:

混合不可

n - オクタノール/水分分配係数 (log Pow):
混合物には適用されない

動粘性率: 0.9 mm²/s
(45.9 ° C)

その他の情報:

必要に応じ、この章にその他の物理的、化学的パラメーターの情報が記載される。

10. 安定性及び反応性

[避けるべき条件]:

あらゆる着火源（熱、スパーク、裸火など）を近づけない。静電気防止措置をとる。加熱を避ける。製品安全データシートの第7項の取り扱い及び保管上の注意を参照すること。

熱分解: 蒸気は空気と混合して爆発性の混合物を形成することがある。通常の取扱い条件下で危険分解物なし。

熱分解: 通常の取扱い条件下で危険分解物なし。

[混触危険物質]:

強酸, 強塩基, 強酸化剤, 強還元剤

[危険有害な分解生成物]:

製品は取扱説明書に従って貯蔵すれば安定である。

通常の手扱い条件下で危険分解物なし。

11. 有害性情報

急性毒性

急性毒性の評価:

単回の経口摂取であれば、実質上毒性はなし。吸入による毒性は実質上なし。単回の皮膚付着であれば、実質上毒性はなし。入手可能なデータに基づくと、分類基準に該当しない。

刺激性

刺激性作用の評価:

眼に入ると、刺激する。皮膚接触により刺激を生じる。

呼吸器感作性又は皮膚感作性

感作性の評価:

成分に基づき、皮膚刺激性の可能性の疑いはない。入手可能なデータに基づくと、分類基準に該当しない。

生殖細胞変異原性

変異原性の評価:

化学構造から、そのような有害作用はないことが示唆される。入手可能なデータに基づくと、分類基準に該当しない。

発がん性

発がん性の評価:

化学構造から、そのような有害作用はないことが示唆される。入手可能なデータに基づくと、分類基準に該当しない。

生殖毒性

生殖毒性の評価:

化学構造から、そのような有害作用はないことが示唆される。入手可能なデータに基づくと、分類基準に該当しない。

発生毒性

催奇形性の評価:

化学構造から、そのような有害作用はないことが示唆される。入手可能なデータに基づくと、分類基準に該当しない。

特定標的臓器毒性、単回ばく露:

単回暴露評価:

入手可能なデータに基づくと、分類基準に該当しない。

反復投与毒性と特定標的臓器毒性、反復ばく露

反復投与毒性の評価:

反復投与毒性に関する信頼できるデータなし。入手可能なデータに基づくと、分類基準に該当しない。

吸引力呼吸器有害性

予測される吸入危険性はない。

その他該当する毒性情報

現在までの経験及び知見では当製品は諸注意を守って取り扱う限り健康を害しない。本品は未試験である。毒性に関する記述は、各成分の特性に基づくものである。

12. 環境影響情報

環境毒性

水生生物に対する毒性の評価:

入手可能なデータに基づくと、分類基準に該当しない。水生生物に対して急性の有害性はほとんどないと考えられる。

移動性

環境区分間の輸送評価:

データなし。

残留性・分解性

生分解性及び除去率の評価（水中環境）:

容易に生分解性されない（OECD基準による）

生体蓄積性

生体蓄積性の可能性評価:

環境への流出を避けること。

[追加情報]

その他の環境毒性情報:

前処理なしに河川等に流してはならない。本品は未試験である。環境毒性に関する記述は、各成分の特性に基づくものである。

13. 廃棄上の注意

国のまたは地方の法定事項に従うこと。

欧州廃棄物カタログ（EWC）に従った廃棄コードは、役所/製造者/官庁と協力して決定しなければならない。

残渣は、この物質/製品と同様の方法で廃棄しなければならない。

[汚染された容器]:

汚染された包装から内容物を可能なかぎり取り除き、包装を完全に浄化した上でリサイクルに回すこと。

汚染された容器は製品と同様に廃棄する。

14. 輸送上の注意**国際陸上輸送:**

容器等級:	III
国連番号:	UN 1993
国連分類（輸送における危険有害性クラス）:	3
正式輸送品目名:	引火性液体（他に品名が明示されているものを除く。）（内容物 2-ジエチルアミノエタノール）

海上輸送

IMDG	
容器等級:	III
国連番号:	UN 1993
国連分類（輸送における危険有害性クラス）:	3
海洋汚染物質:	非該当
正式輸送品目名:	引火性液体（他に品名が明示されているものを除く。）（内容物 2-ジエチルアミノエタノール）

Sea transport

IMDG	
Packing group:	III
ID number:	UN 1993
Transport hazard class(es):	3
Marine pollutant:	NO
Proper shipping name:	FLAMMABLE LIQUID, N.O.S. (contains 2-DIETHYLAMINOETHANOL)

航空輸送

IATA/ICAO	
容器等級:	III
国連番号:	UN 1993
国連分類（輸送における危険有害性クラス）:	3

Air transport

IATA/ICAO	
Packing group:	III
ID number:	UN 1993
Transport hazard class(es):	3

BASF 安全データシート

日付 / 改訂: 20. 04. 2018

製品: PROTECTOSIL CIT / プロテクトシル CIT

バージョン: 2.0

(30613554/SDS_GEN_JP/JA)

印刷日 08.06.2018

危険有害性クラス) :

正式輸送品目名:

引火性液体(他に品名が明示されているものを除く。)(内容物 2-ジエチルアミノエタノール)

class(es):

Proper shipping name:

FLAMMABLE LIQUID, N.O.S. (contains 2-DIETHYLAMINOETHANOL)

15. 適用法令

消防法: 第4類, 第2石油類, 非水溶性

その他の規則

もしも、このSDSの他の章に記載されていない法的情報がある場合には、この章に記載されます。

16. その他の情報

左余白の縦線は前バージョンからの改訂部分を示す。

本安全データシートに含まれるデータは、当社の最新の知識及び経験に基づいて製品を安全性基準の観点からのみ説明するものであり、製品の特性（製品規格）を説明するものではありません。また、当該製品が特定の目的に適した性能・特性を有しているか否かを判断するためのものでもありません。本製品の使用者は自己の責任において製品に関わる特許等の所有権を尊重し現行の法律及び規則を遵守して下さい。